

# A10



### 連携の意味

子どもたちのさまざまな興味や関心に対応したり、より専門的知識や地域の情報などが必要になった場合には、外部の専門家と連携すると良いでしょう。また、国や地方自治体、様々な教育・研究機関と連携し、目的やテーマに合わせた出前授業や学習活動を取り入れることもできます。学外の専門家とつながり、活用することで、様々な分野に対応できるだけでなく、深い理解や新しい視点を得ることができ、活動の幅を広げることができます。逆に、連携先の専門家や専門機関は、学校現場や児童・生徒の現状、課題やニーズなどを見出すことができる貴重な機会になります。

### 関連機関との連携

博物館や動物園・水族館の学芸員、大学教員、研究機関の専門家、自治体・行政の担当者、地域の活動団体、企業の専門家など様々な専門家があります。直接的なつながりがない、どのような機関があるのかわからない場合でも、自治体や関連機関の窓口にお問い合わせることで各分野の専門家や活動団体の情報を得ることができます。自治体や教育・研究機関が行うイベント（講座やワークショップなど）に参加し、専門家や活動団体とつながりをつくることもおすすめです。

東京学芸大学のある東京都内や小金井市周辺を対象に紹介します。

### ●小金井市

環境活動や地球温暖化対策、食育等様々な活動に取り組んでいます。「野川 環境フィールドワーク」では、専門家による野川の水生動物や植物・昆虫の観察会、外来種の駆除等に参加できます。

<https://www.city.koganei.lg.jp/kurashi/473/index.html>



小金井市主催の「野川 環境フィールドワーク」

### ●国分寺市

環境施策を推進するためには、一人一人が環境の現状を知り、環境問題を自分ごととして考え行動していくこと、また市民・事業者・市が連携・協働して取り組んでいくことが必要です。国分寺市では、環境基本計画の改定を行うにあたり、市民と一緒に計画づくりを進めるための全5回の「環境基本計画市民ワークショップ」を開催しています。現状や課題、アイデアを整理しながら、自分たちの住む環境のために何ができるか、どのような未来にしていきたいかを考える機会になります。

(第3回環境基本計画市民ワークショップ：  
<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011090/1011093/1030595.html>)

### ●野川流域連絡会・関連活動団体

野川では、湧水の問題や湧水・生物の保全、親水、環境教育など様々な課題があり、野川流域連絡会の研究部会や関連団体が研究や調査活動を続けています。

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/kankyo/ryuiki/05/nogawa-title.html>



野川流域 環境活動マップ

(URL : <https://www2.u-gakugei.ac.jp/~globe/PDF/NogawaMap.pdf>)

### ●上野動物園・多摩動物公園

学校向けの教材や教科に対応したプログラムを提供しているほか、学校の授業に活かせる動画集などもあります。また、「動物相談室」を設けており、動物の生態、行動、飼育方法など、動物に関する一般的な質問も受けつけています。

[https://www.tokyo-zoo.net/zoo/ueno/school\\_program/index.html](https://www.tokyo-zoo.net/zoo/ueno/school_program/index.html)  
[https://www.tokyo-zoo.net/zoo/tama/school\\_program/index.html](https://www.tokyo-zoo.net/zoo/tama/school_program/index.html)

### ●葛西臨海公園水族園

学校向けのプログラムや教材を提供しています。子どもたちの発達段階や同じテーマでもねらいや内容が異なるプログラムを用意しているほか、メニューにないプログラムについても相談を受けてつけています。

[https://www.tokyo-zoo.net/zoo/kasai/work\\_experience/index.html](https://www.tokyo-zoo.net/zoo/kasai/work_experience/index.html)

### ●国土交通省

国土交通省が行っている事業や施策について知ってもらうための出前授業を行っています。治水やダム、防災、まちづくり、気象、多自然川づくりなど多様なテーマが揃っており、テーマに応じて小学生を対象とした入門編から、専門家などを対象とした上級編まで幅広い講座が用意されています。

[https://www.mlit.go.jp/delivery\\_lecture/delivery\\_lecture.html](https://www.mlit.go.jp/delivery_lecture/delivery_lecture.html)

### ●東京大学 海洋アライアンス

海に関する教育の一環として、東京大学の教員が小中学校や高校に出向いて海の魅力を伝える出前授業を行っています。海の生き物や行動や生態、海の資源や世界の水産物、海洋プラスチック、海底火山など様々なテーマがあります。

<https://www.oa.u-tokyo.ac.jp/busi-trip/low-elementary.html>